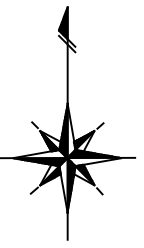
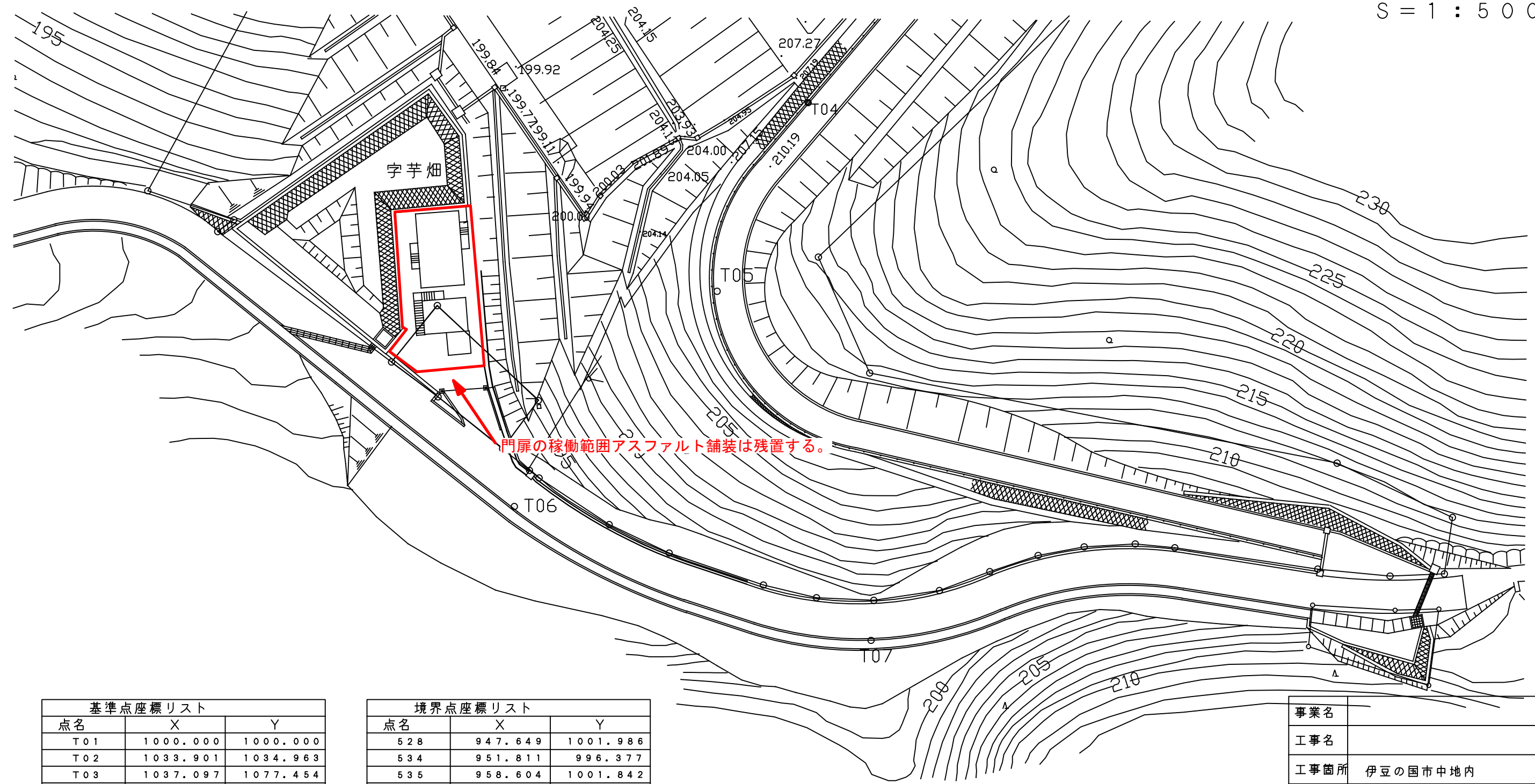


別紙 1-1 工事範囲図



S = 1 : 5 0 0



基準点座標リスト		
点名	X	Y
T01	1000.000	1000.000
T02	1033.901	1034.963
T03	1037.097	1077.454
T04	983.179	1046.214
T05	960.493	1035.397
T06	934.541	1011.203
T07	918.696	1054.090

境界点座標リスト		
点名	X	Y
528	947.649	1001.986
534	951.811	996.377
535	958.604	1001.842
536	947.279	1014.020
537	941.470	1009.755

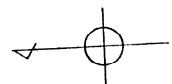
解体範囲

事業名			
工事名			
工事箇所	伊豆の国市中地内		
図面名			
図面番号		縮尺	
照査		測量	
設計		製図	

伊豆長岡町



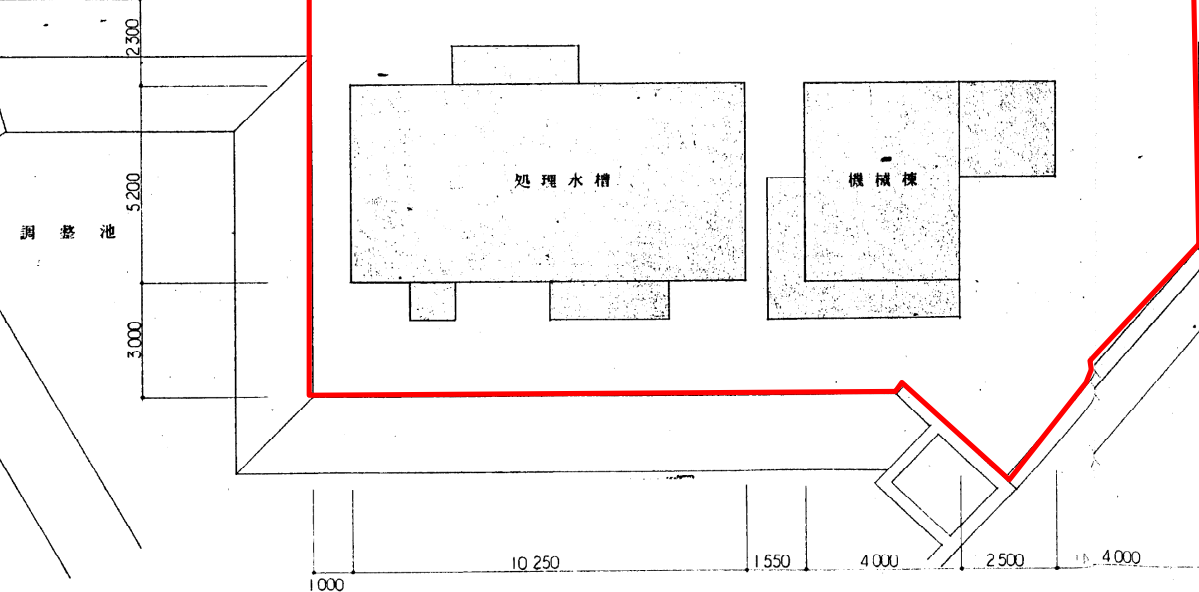
伊豆長岡町
浸出液処理施設建設



浸出液集水ピット

解体範囲

位置図 S=1:10,000

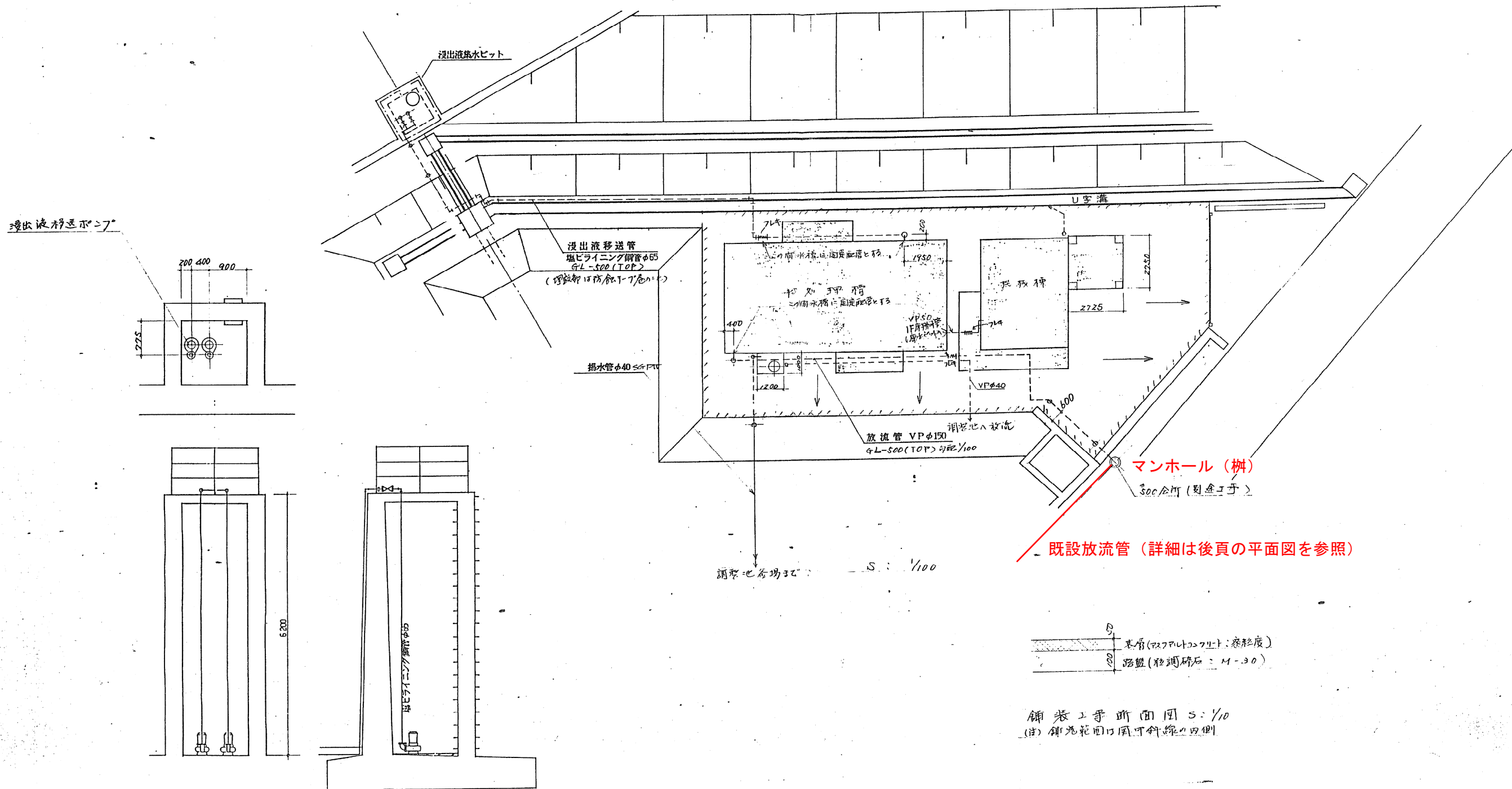


配置平面図 S=1:100

解体範囲

伊豆長岡町一般廃棄物最終処分場建設事業	
浸出液処理施設建設工事	
配置平面図・位置図	
図面番号	第5号
年 月 日	1990年 7月 1日
1	7

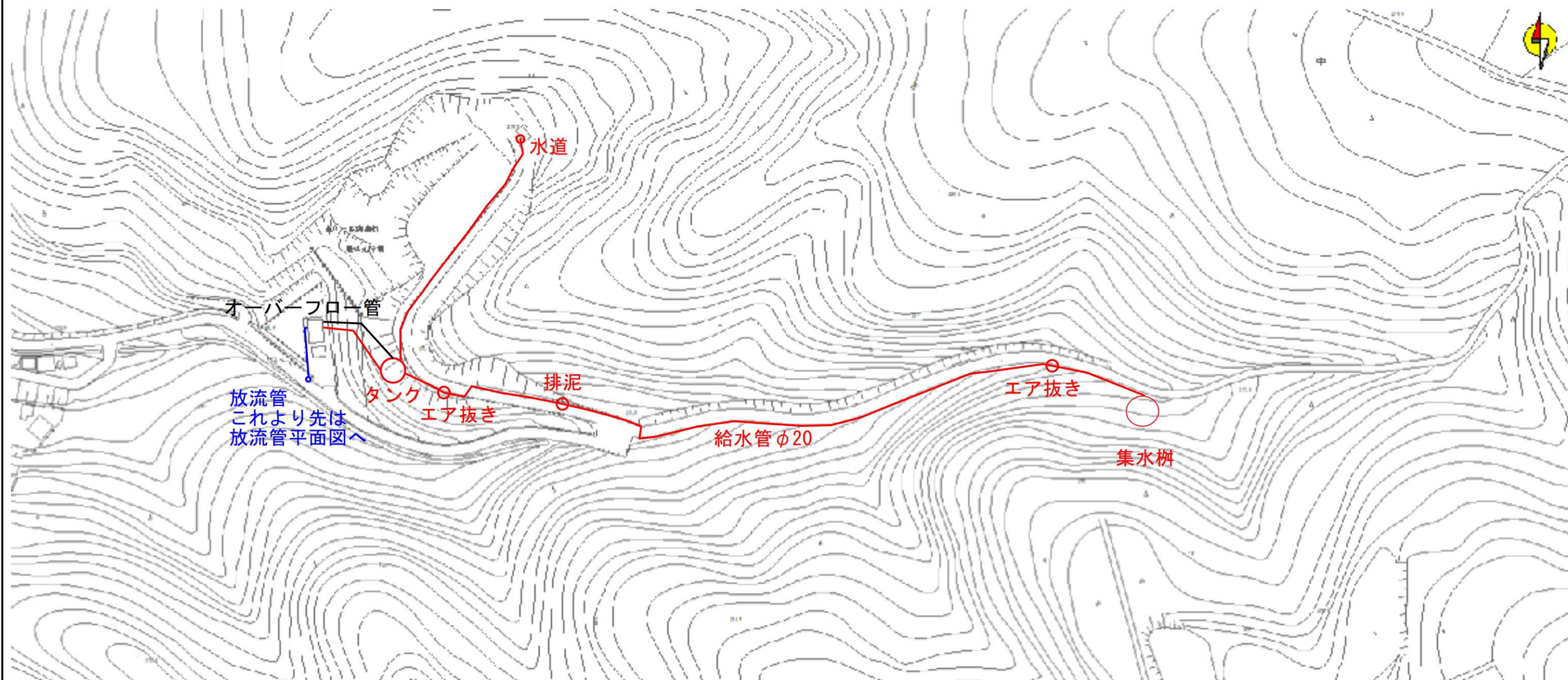
浅野工事株式会社



- ※1 浸出液移送管、揚水管、放流管等の配管類は解体対象とする。
 ※2 浸出液集水ピットの塩ビライニング鋼管等の配管類は解体対象とする。
 ※3 既設放流管及びマンホール(柵)は解体対象とする。

配管 平面図 S=1 : 1500

給水管（給水タンク含む）撤去工事

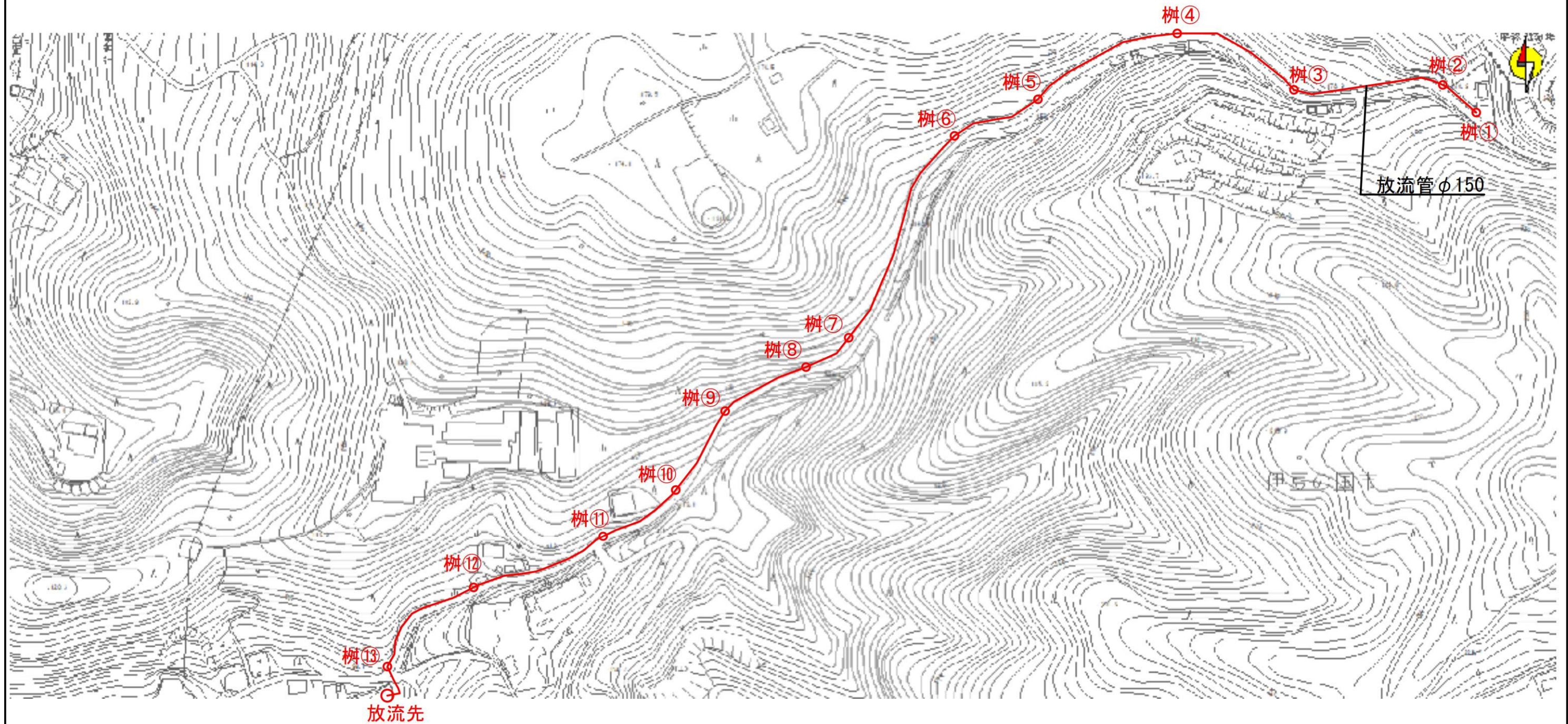


- ※ 給水管、水道、タンク、集水樹、エア抜き、排泥、オーバーフロー管全て解体撤去対象とする。
なお、図面に記載していない給水管及び給水管に接続する配管類は、全数解体撤去の対象とする。
- ※ 復旧アスファルト舗装は基層 $t=50$ （密粒度アスコン）、路盤 $t=100$ （M-30粒調碎石）とする。

——— 解体撤去対象

既設放流管平面図 S=1 : 2500

既設放流管及びマンホール撤去工事



- ※ 既設放流管に接続する桧は全数解体撤去対象とする。
なお、マンホールの設置数は13箇所にとられず、全箇所を解体撤去するものとする。
- ※ 復旧アスファルト舗装は基層t=50（密粒度アスコン）、路盤t=100（M-30粒調砕石）とする。

